

東京2020オリンピック競技大会のレガシーを 継承する大型横断幕の設置

東京2020オリンピック競技大会において、自転車ロードレース競技のコースとなった小倉橋の西側道路擁壁に大型横断幕を設置します。

小倉橋の西側道路擁壁には、オリンピック開催時にもピクトグラムを使用した大型横断幕を設置し、競技終了後も多くのサイクリストなどに訪れていただきました。

そこで昨年度は、大会1周年を記念し、オリンピックレガシーの継承とサイクルツアーリズムの推進を図るため、サイクリストなどの投票で決定したデザインの大型横断幕を設置したところ大変好評をいただきました。大会2周年となる本年度も同じデザインをベースにカラーリングを変更した大型横断幕を設置します。

実施主体	相模原市
設置期間	令和5年7月24日(月曜日)～12月25日(月曜日) ※天候等により変更となる場合があります。
設置場所	小倉橋西側道路擁壁
装飾内容	大型横断幕(縦9m×横20.454m) 1枚
デザイン	 <p>※実際の横断幕とは色味等見え方が異なる場合があります。</p>
昨年度の掲出風景	